

2025 年度（後期）

藤田医科大学保健衛生学部臨床看護研修センター

看護師特定行為研修 受講生募集要項



藤田医科大学
FUJITA HEALTH UNIVERSITY

目 次

1. 学校法人藤田学園 建学の理念	1
2. 藤田医科大学における特定行為研修目的・目標	
3. 臨床看護研修センター（本センター）の研修の特色	
4. 研修期間	
5. 出願資格	2
6. 開講するコース（パッケージ・モデル）と募集定員	
7. 受講料	3
8. 実習施設について	
9. 看護師特定行為研修修了要件	4
10. 応募方法	
11. 受講審査料納付方法	5
12. 選考方法及び日時	6
13. 合否発表	
14. 受講手続きについて	
15. 個人情報の取り扱いについて	
アクセス・フロアマップ	7
看護師特定行為研修の様子	9

1. 学校法人藤田学園 建学の理念

藤田医科大学の建学の理念は「独創一理」です。その精神はいつの時代でも揺らぐことなく、時空を超えて通用する本学のコンセプトとして息づいています。

「独創一理」は多くの先輩たちがそうであったように、誰もがもつ創造力で新しい時代を切り拓いていく力となり得る、という考え方を示したものです。その真理に触れたとき、既成概念にとらわれない自由な発想と大きな可能性を与えてくれることでしょう。

本学には生命科学本来のアカデミズムがあります。多くの難問を抱えながらも、一つ一つに真摯に取り組み解決を見出す医療人を目指すなら、本学は最適の場です。21世紀の医療発展の道はここから始まります。

2. 藤田医科大学における看護師特定行為研修の目的・目標

本研修の目的は「独創一理」の建学の精神に基づき、今後ますます加速する少子超高齢社会において、安心で、安全かつ効果的な医療・看護を提供するために、急性期医療から在宅医療等を支えていく高度な臨床実践能力を発揮できる看護職を養成することです。

研修目標

- 1) 地域医療及び高度医療の現場において、迅速かつ包括的なアセスメントを行い、当該特定行為を行う上で必要な知識・技術・態度の基礎的能力を養う。
- 2) 患者の安心に配慮し、臨床判断を適切に行い、必要な特定行為を安全に実施できる基礎能力を養う。
- 3) 地域医療及び高度医療現場での問題解決に向けて、多職種と効果的に協働し、チーム医療の中心的な役割を果たせる看護職を育成する。

3. 臨床看護研修センター（本センター）の研修の特色

本センターでは、4つの厚生労働省パッケージと5つの藤田独自のモデルの計9つのコースを設け、各々の医療現場に合わせて特定行為を選択できる環境を整えています。講義は自宅で「全日病 SQUE 看護師特定行為研修」のeラーニングを受講し、演習及び実習を集合教育として実施します。区分別演習では、大学の強みを生かし、シミュレーターを使用しての演習を取り入れています。また、臨床判断力を向上させる目的で、特別科目として、エコー実践の演習を組み込んでいます。実習は原則、研修生自身の所属施設で行います。医療チームの一員としての実践力が身につき、履修後に速やかに研修生自身の所属施設で活動できるよう支援します。

4. 研修期間

後期：2025年10月1日(水) ～ 2026年9月30日(水) 12か月

※コースにより修了時期が異なります。

5. 出願資格

出願する時点で次の各号に定める資格をすべて満たしている者

- 1) 日本国内における看護師免許を有していること。
- 2) 看護師免許取得後、通算5年以上の実務経験を有していること。
- 3) 所属施設において特定行為の実践・協力が得られ、所属長からの推薦を受けられる者。

6. 開講するコース（パッケージ・モデル）と募集定員

1. 領域別パッケージ	履修する特定行為区分	定員
1) 外科術後病棟管理領域	日本看護協会「看護師の特定行為研修制度ポータルサイト」参照 https://www.nurse.or.jp/nursing/education/tokuteikenshu/portal/about/kenshu.html	8名
2) 術中麻酔管理領域		8名
3) 集中治療領域		6名
4) 救急領域		10名
2. 藤田モデル	履修する特定行為区分	定員
1) 急性期・外科病棟管理	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	6名
	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	
	胸腔ドレーン管理関連	
	腹腔ドレーン管理関連	
	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	
	創部ドレーン管理関連	
	動脈血液ガス分析関連	
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	
2) 慢性期病棟・創傷管理	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	15名
	創傷管理関連	
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	
	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	
3) 感染症管理	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	8名
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	
	感染に係る薬剤投与関連	
4) 透析管理	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	8名
	透析管理関連	
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	
	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	
5) 基本	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	8名
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	

※術中麻酔管理領域パッケージおよび救急領域パッケージについてはパッケージ区分以外に「栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連」の区分履修を取り入れています。

7. 受講料

看護師特定行為研修は、すべての特定行為区分に共通して学ぶ「共通科目」と特定行為区分ごとに学ぶ「区分別科目」に分かれており、研修は、講義・演習・実習によって行われます。なお、区分別科目の受講は、共通科目の履修修了が条件となります。

受講料は、共通科目と区分別科目受講料を合計した金額を入学前に納付していただきます。納付後は、いかなる理由があっても返還いたしません。

1) 共通科目（研修期間：6か月）

科 目	研修時間	受講料(税込)
臨床病態生理学	30 時間	400,000 円
臨床推論	45 時間	
フィジカルアセスメント	45 時間	
臨床薬理学	45 時間	
疾病・臨床病態概論	40 時間	
医療安全学・特定行為実践	45 時間	

合計 250 時間

2) 区分別科目の受講コース(臨地実習時間除く)

1. 領域別パッケージ	研修時間	受講料(税込)
1) 外科術後病棟管理領域	141.5 時間	520,000 円
2) 術中麻酔管理領域	81 時間	320,000 円
3) 集中治療領域	87 時間	330,000 円
4) 救急領域	93 時間	300,000 円
2. 藤田モデル		
1) 急性期・外科病棟管理	98.5 時間	380,000 円
2) 慢性期病棟・創傷管理	82 時間	156,000 円
3) 感染症管理	56.5 時間	132,000 円
4) 透析管理	57.5 時間	156,000 円
5) 基本	26.5 時間	90,000 円

8. 実習施設について

看護師特定行為研修に必要な臨床実習は、研修生の所属施設で行うことが原則となります。それには藤田医科大学保健衛生学部臨床看護研修センター看護師特定行為研修指定研修機関の協力施設として厚生労働省へ届出が必要となります。しかし、所属施設での臨床実習が難しい場合は相談に応じます。入講後、協力施設届出手続きについての詳細をご案内いたします。

<協力施設になる条件>

- 1) 病院、診療所、介護老人保健施設、訪問看護ステーション等
- 2) 所属施設で看護師特定行為研修の実施責任者(※指導者)を確保できること。

※指導者：医師の指導者を必ず含むこと。

また、「臨床研修指導医」と同等以上の経験を有すること。

※同等以上の経験とは

7年以上の臨床経験を有し、かつ医学教育・医師臨床研修における指導経験(研修医指導経験)

看護師の指導者は、看護師特定行為研修を修了した看護師やこれに準ずる者として専門看護師、認定看護師及び大学等での教授経験を有する看護師など

- 3) 所属施設の医療安全体制が整っており、緊急時の対応、患者への同意説明体制、該当症例数(各特定行為における経験すべき症例数は5例)の確保ができること。
- 4) 指定研修機関と協力施設との間で、指導方針の共有や関係者による定期的な会議の開催等の緊密な連携体制を確保できること。
- 5) 指導者や実習症例の状況確認のために、必要時に所属施設に連絡ができること。

9. 看護師特定行為研修修了要件

本研修を修了するためには、次の条件を満たす必要があります。

- 1) 共通科目をすべて履修し、観察評価及び筆記試験に合格すること。
 - 2) 選択した区分別科目を履修し、観察評価及び筆記試験に合格すること。
- 一部の科目については、実技試験に合格すること。

なお、本研修修了者は、保健師助産師看護師法第37条の2第2項第1号に規定する特定行為及び同項第4号に規定する特定行為研修に関する省令に基づき、修了した特定行為区分ごとの修了証を交付し、研修修了者の名簿を厚生労働省に提出します。

10. 応募方法

- 1) 募集要項及び出願提出書類の請求方法

募集要項及び出願書類一式は、藤田医科大学 臨床看護研修センターのホームページ「看護師特定行為研修 募集要項」「出願提出書類」からダウンロードしてください。

藤田医科大学 臨床看護研修センター

検索



ホームページ：<https://www.fujita-hu.ac.jp/faculty/healthcare/rinsyo-kango/>

2) 出願提出書類 ※提出された出願書類は返却いたしません。

① 志願書 (様式 1)

② 履歴書 (様式 2)

縦 4 cm×横 3 cm 最近 6 か月以内に撮影した写真 1 枚を貼ってください。

必ず裏面に氏名を記入してください。

③ 志願理由書 (様式 3)

④ 推薦書 (様式 4)

⑤ 看護師免許証(写し) ※A4 サイズで印刷し提出してください。

⑥ 書類審査及び面接審査可否結果送付用封筒

角形 2 号封筒 (A4 サイズが折らずに入るもの)

530 円切手貼付 (基本送料 180 円+簡易書留 350 円)

ご自身の住所・氏名を明記してください。

⑦ 受講審査料の振り込みが確認できる書類の写し

3) 出願期間

2025 年 6 月 16 日 (月) ～ 2025 年 7 月 31 日 (木) 当日消印有効

4) 出願書類提出方法

出願提出書類①～⑦を折らない状態で封筒に入れてください。

封筒の表に「特定行為研修受講申請書在中」と朱書きで明記の上、

「簡易書留」で下記まで郵送してください。

〒470-1192 愛知県豊明市杓掛町田楽ヶ窪 1 番地 98 外来棟 6 階
藤田医科大学 保健衛生学部 臨床看護研修センター

1 1. 受講審査料納付方法

1) 審査料 20,000 円

2) 納付期間 2025 年 6 月 16 日 (月) ～ 2025 年 7 月 31 日 (木)

3) 振込先 下記口座へ振り込んでください。

金融機関名：三井住友銀行(銀行番号：0009)

支店名：名古屋駅前支店 (支店番号：402)

預金種目：普通

口座番号：0626775

口座名義：学校法人藤田学園 <カナ>：ガク) フジタガクエン

振込の際は、氏名の前に「トクテイ」と付けて、申請者ご本人の名義でお振り込みください。(例：トクテイ フジタ ハナコ)

受講審査料の振込手数料は、申請者の負担となります。

※注意事項

- ・既納の受講審査料は原則として返還しませんのでご了承ください。
- ・「振込受領証」をもって受講審査料の領収書とします。

1 2. 選考方法及び日時

1) 選考方法：書類審査及び面接

2) 面接日時：2025 年 8 月 14 日（木） 9 時 30 分開始

※ 9 時までにお集まりください。

3) 場 所：藤田医科大学病院 外来棟 6 階 6－3 セミナールーム

※公共交通機関をご利用ください。（患者用駐車場のご利用は原則できません）

※やむを得ず車で来られる場合は臨床看護研修センターまでご連絡をください。

※受付書などは郵送しません。

※状況によっては選考方法等に変更が生じる場合があります。

その場合、履歴書に記載されたメールアドレスもしくは携帯にご案内いたします。

1 3. 合否発表

2025 年 8 月 20 日（水）に発送

本人宛で簡易書留にて郵送します。

電話や FAX での合否の問い合わせには応じられません。

1 4. 受講手続きについて

合否通知の際に、受講手続き及び研修受講料の振込についてご案内いたします。

受講手続き及び研修受講料納入期間については、以下のとおりです。

受講手続き期間 2025 年 8 月 21 日（木）～ 9 月 3 日（水）

※10 月 1 日（水）に開講式を執り行う予定です。

1 5. 個人情報の取り扱いについて

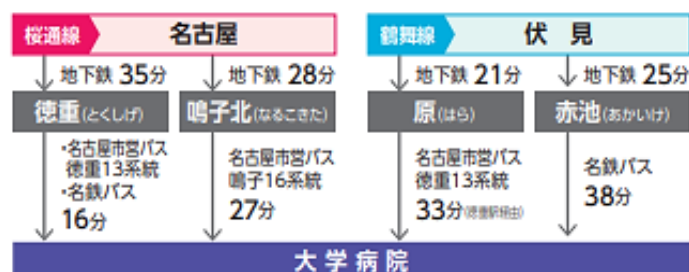
提出していただいた氏名、住所、その他の個人情報については、当院における特定行為研修の手続き並びに入学後の修学指導など、これらに付随する業務においてのみ利用し、それ以外の目的では使用しません。

ACCESS

藤田医科大学(藤田医科大学病院)

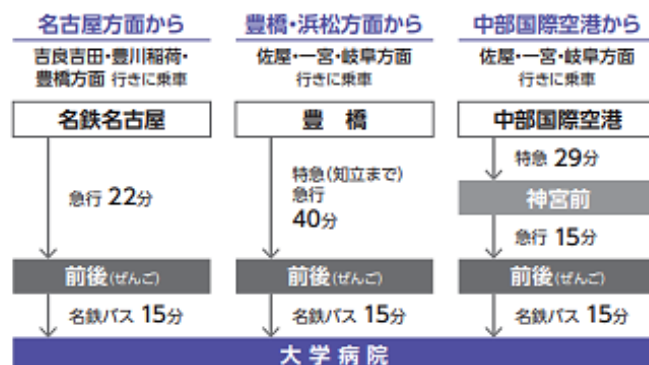


[名古屋市営地下鉄 利用の場合]



※名鉄バスは、「前後(藤田医科大学病院線)」行きにご乗車ください。
※所要時間は乗り換えの待ち時間を含みません。最短の乗車時間になります。

[名鉄電車 利用の場合]



※名鉄バスは、「藤田医科大学病院」行き、または「赤池駅(藤田医科大学病院-地下鉄徳重線)」行きにご乗車ください。
(注)赤池駅(祐徳寺経由)行きとお間違いないようご注意ください。

1F



面接会場への行き方

バス停・ロータリー付近の中央玄関より
外来会計前のエレベーターで6階へ

外来棟 6階フロアマップ



藤田医科大学 看護師特定行為研修の様子

研修の一部をご紹介します。開講コース・受講料は P.2、P.3 をご参照ください。

デブリードマン／陰圧閉鎖療法 創傷管理

創傷管理は、褥瘡及び慢性創傷の状態を分析する専門的な知識や対応力が必要です。藤田医科大学病院の皮膚科専門医の指導により、陰圧閉鎖療法とデブリードマンの知識と技術を習得することが可能です。



藤田モデル

慢性期病棟
創傷管理モデル

共通科目

e-ラーニング受講
集合教育・試験

区分別科目

e-ラーニング受講
集合教育・試験

OSCE

実技試験

実習

自施設 / 当施設

末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入 PICC挿入

藤田医科大学病院でのPICC 挿入件数は年間約2,000件にのぼり需要は年々増加傾向にあります。エコーや専用シュミレーターを使用した研修が受けられ、必要な医学的知識と技術を身につけることができます。



パッケージ

外科術後病管理
領域パッケージ

共通科目

e-ラーニング受講
集合教育・試験

区分別科目

e-ラーニング受講
集合教育・試験

OSCE

実技試験

実習

自施設 / 当施設

動脈採血／動脈ラインの確保

動脈血液ガス分析関連

動脈血液ガス分析の基本的な理論や概念、患者の管理における役割について学びます。安全で正確に動脈を穿刺するため、エコーを用いた穿刺方法や動脈血液ガス分析の医学的知識と必要なスキルを身につけます。

パッケージ

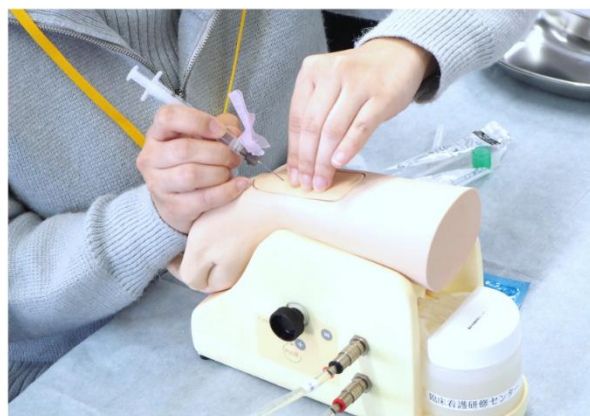
免除あり

- 外科術後病棟管理領域
- 集中治療領域

- 術中麻酔管理領域
- 救急領域

藤田モデル

急性期・外科病棟管理モデル



共通科目

e-ラーニング受講
集合教育・試験

区分別科目

e-ラーニング受講
集合教育・試験

OSCE

実技試験

実習

自施設 / 当施設

中心静脈カテーテルの抜去

中心静脈カテーテル管理

中心静脈カテーテル管理は合併症が生じ得るリスクの高い医療行為です。医療安全の知識と中心静脈カテーテルの構造や抜去後の観察に至るまで丁寧に指導しています。研修は少人数制で受けられるため、指導者から間近で丁寧な研修を受けられます。



共通科目

e-ラーニング受講
集合教育・試験

区分別科目

e-ラーニング受講
集合教育・試験

実習

自施設 / 当施設

藤田医科大学で受けられるすべてのコースで受講可能

本件に関するお問い合わせ

〒470－1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1 番地 98 外来棟 6 階
藤田医科大学 保健衛生学部 臨床看護研修センター

責任者：相原 晶子

担当者：和田 真代

電 話：0562-93-2754

E-mail：rinsyo-kango@fujita-hu.ac.jp

